

水温が下がり「低め基調」で推移

平成30年2月13日

(平成30年2月の海況と今後の予測)

茨城県水産試験場

1. 本県周辺海域の概況(図1, 2/13現在)

- ・黒潮は犬吠埼の南東55マイルを東北東に流れています。
- ・親潮第1分枝の先端位置は、北緯40.5度、東経144度付近(八戸沖)にあり、親潮の面積は平年よりかなり小さくなっています。
- ・東北海域の沿岸域では、海面水温が三陸沖で「平年より高め」、常磐～鹿島灘では「平年より低め」となっています。(気象庁2/9発表)。

2. 海洋観測結果(2/6～7:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2～4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、0～200m深のほぼ全域で降温し、特に会瀬～鹿島定線の沖合域では4～6℃降温した点もみられました。
- ・平年と比べると、0～200m深のほぼ全域で「平年並み～やや低め」であり、一部「低め」となった点もみられました。
- ・会瀬～鹿島定線では広い範囲で逆潮が観測されました。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は弱くなっていますが、常磐～鹿島灘海域に冷水の影響がみられます。今後も引き続き冷水の影響が残る見通しです。
- ・黒潮は、日本の南を大きく蛇行する大蛇行状態となっています。今後も大蛇行状態が継続する見通しです。
- ・1か月後は、水温が下がり「低め基調」※1で推移するでしょう。

※1 3月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:10～11℃台 大洗:9～12℃台 鹿島:10～13℃台 犬吠埼:11～16℃台

※2 詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

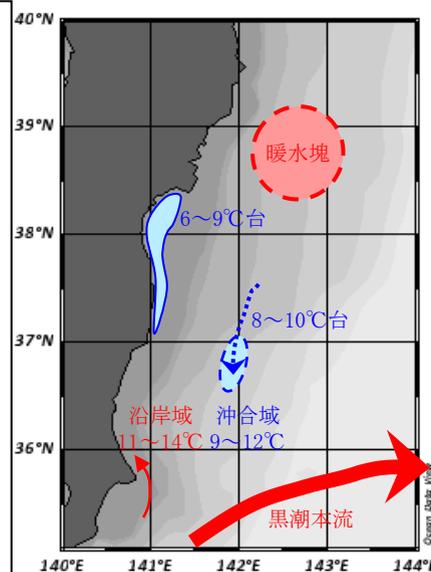
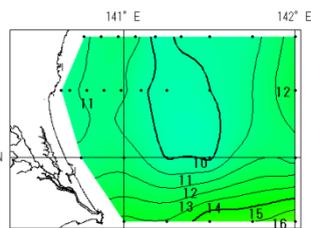
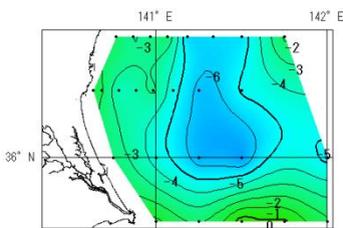


図1. 海況の概要 (2月13日)

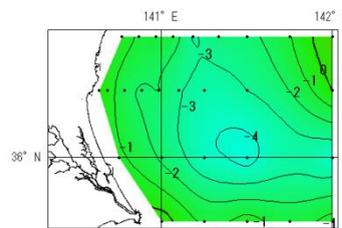
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



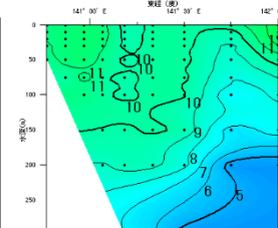
水深0m



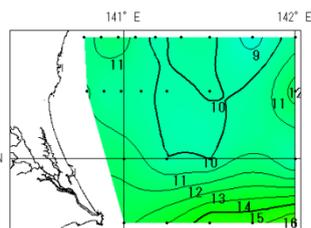
水深0m



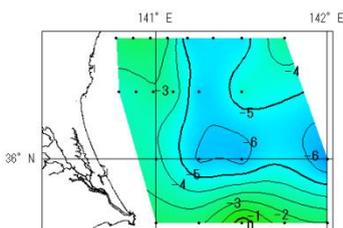
水深0m



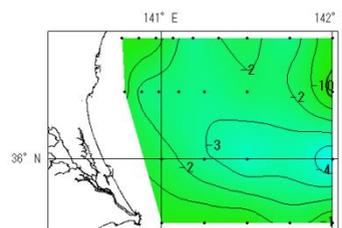
会瀬



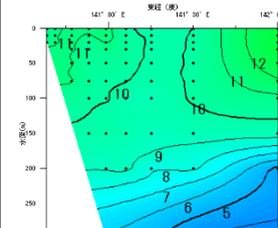
50m



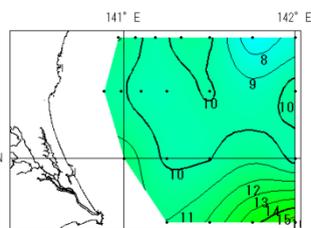
50m



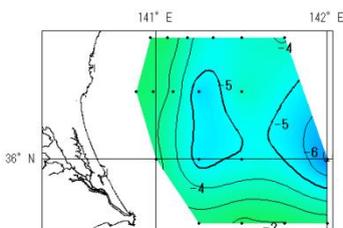
50m



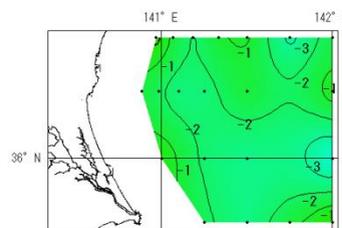
大洗



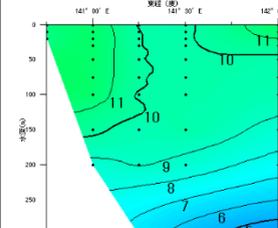
100m



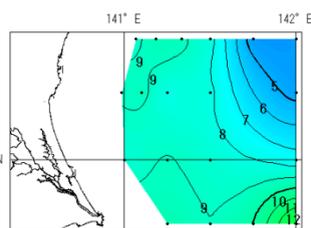
100m



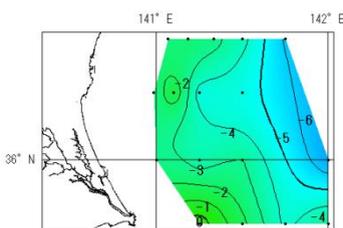
100m



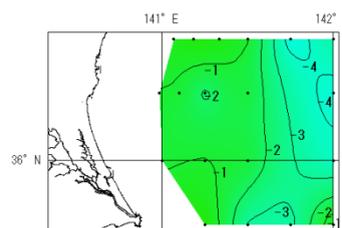
鹿島



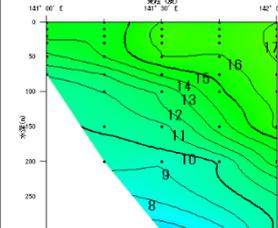
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線別鉛直水温